

港湾経済研究

日本港湾経済学会年報

NO. 6

序……………矢野 剛

研究

港湾の近代化と運送の機械化……………和泉 雄三
都市化と港湾の近代化……………今野 修平
苫小牧港における専用船の実態……………松沢 太郎



港湾の経済的性格に関して……………柴田 悦子
ターミナル・オペレーションの経営基礎……………喜多村 昌次郎
——米国主要港との比較において——

地方公営企業としての港湾整備事業……………細野 日出男
港湾とシティ・プランの基本論……………神代 方雅
貨物輸送史上における港湾……………宮野 武雄
未来学成立の可能性……………本間 幸作
——港湾論に関連づけて——

文献紹介

日本港運協会編「日本港湾運送事業史」……………寺谷 武明
松本好雄著「コンテナの輸送実務」……………松岡 英郎
喜多村昌次郎著「輸送革新と港湾」……………玉井 克輔
北見俊郎著「港湾論」……………梶 幸雄
B. Chinitz; Freight and the Metropolis. ……武山 弘
T. A. Smith; A Functional Analysis of the Ocean Port. ……山本 泰督

学会記録

1968

日本港湾経済学会編